

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	656-3 観光振興事業(情報発信案内事業)	会計	01	一般会計
基本	44 資源ともてなしの心を活かし、観光を振興する	款	07	商工費
策		項	01	商工費
		目	03	観光費
策	3 観光地としての魅力と熟成	細目	101	観光振興経費
		細々目	01	観光振興経費
基本計画該当頁		165		行革大綱の重点事項番号
担当部課	コード 160500	評価者 氏名	伊室 春利	
	名称 産業振興部商工観光課	連絡先	22 - 9670 (内線) 2757	

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
市内、市外及び県外の観光客 (※対象件数)	○旅先を選択するときや伊賀市にきた人が伊賀市の観光情報入手できる機会が増える。 ○鮮度の高い充実した観光情報を提供し観光客の興味を引くことができる。
事業目的	
根拠法令・要綱等	
開始年度 平成 年度	関連事業
終了年度 平成 年度	
事業内容	○伊賀市観光協会連絡協議会に観光振興事業を委託した。 ※総合パンフレットの作成、タウン情報誌の発行、外国人誘客事業、及び各種キャンペーン等を実施。 ○伊賀市観光協会連絡協議会に観光案内所業務を委託した。 ※上野市駅前観光案内所、上野公園入口観光案内所、大山田観光案内所において案内業務を実施。 ○大山田観光案内所が移転。 (アニス→木の館豊寿庵→大山田郷土資料館) ○伊賀市観光協会(伊賀上野観光協会を除く5観光協会)立ち上げに向けた検討が始まった。 ○新名神開通による観光客の車の流れの変化ならびに高速道路土日定額化により通り抜け現象がおき、入込客数が減少傾向にあるため、観光誘客促進事業の実施により甲南インターからの誘客および新規観光客の誘客を図る。(誘客を進めるための案内板等の整備や多言語観光パンフレット、観光案内DVDなど情報発信ツールの作成、誘客キャンペーン等の取組みを進める。)
状況変化等	

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	人 千円
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業種別	継続	単独	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H19	H20	H21	H22
タウン情報誌発行部数	部	目標 300,000 実績 300,000	目標 300,000 実績 280,000	280,000	280,000
観光案内所年間開設日数	日数	目標 361 実績 361	目標 361 実績 361	361	361
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H19	H20	H21	H22
年間(暦年)の観光入込客数	過去3年間の観光入込客数実績平均を目標値に設定し、当該年度を評価	人	目標 456,000 実績 449,094	目標 441,000 実績 396,576	430,011	430,011
観光案内所利用者数	市駅前案内所の利用者数を各年度増加させる	人	目標 36,000 実績 37,000	目標 38,000 実績 19,762	20,000	20,000

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	市の魅力を国内外に発信することは伊賀市にとって必須事項であり、その業務に長けた伊賀上野観光協会に業務委託を行う。
有効性	3	的確な案内業務及び情報発信を行うことにより、厳しい経済情勢にも関わらず安定した観光入込客数を得ることができ、観光振興に寄与できた。
達成度	4	タウン情報誌を発行しタイムリーな観光情報を提供することができた。 観光案内所をほぼ通年運営し情報提供を行うことができた。
効率性	3	観光協会連絡協議会でより有効(効率的)な手法を検討していく。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	観光協会のあり方について、総合発信総合案内機能の集約を図るため、平成21年度において伊賀上野観光協会を除く5協会の統一化を図ることが確認されたことにより、各詳細事項についての調整を図り、統一化を進める。

進捗状況	年度	平成19年度 決算内容			平成20年度 決算内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			平成23年度 計画内容			平成24年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)
委託 工事	事業内容	①観光振興事業委託		14,302	①観光振興事業委託		12,182	①観光振興事業委託		10,964	①観光振興事業委託		10,964	①観光振興事業委託		10,964	①観光振興事業委託		10,964
		②観光案内所業務委託		7,151	②観光案内所業務委託		8,951	②観光案内所業務委託		7,151	②観光案内所業務委託		7,151	②観光案内所業務委託		7,151	②観光案内所業務委託		7,151
		③観光協会補助		7,418	③観光協会補助		6,676	③観光協会補助		6,008	③観光協会補助		9,608	③観光協会補助		9,608	③観光協会補助		9,608
		④その他		1,347	④その他		1,033	④観光誘客促進事業経費		31,500	④その他		1,191	④その他		1,191	④その他		1,191
進捗率(%)																			
事業投入人員		人件費(B)	0.5	人 3,600	人件費(B)	0.5	人 3,600	人件費(B)	1.5	人 10,800	人件費(B)	0.5	人 3,600	人件費(B)	0.5	人 3,600	人件費(B)	0.5	人 3,600
フルコスト(A)+(B)				33,818			32,442			67,600			32,514			32,514			32,514

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	30,218	28,842	56,800	28,914	28,914	28,914
Aの財源内訳						
国庫支出金			31,500			
県支出金						
地方債						
受益者負担						
その他						
一般財源	30,218	28,842	25,300	28,914	28,914	28,914
計	30,218	28,842	56,800	28,914	28,914	28,914
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・地方債の区分と充当率等		地域活性化・経済危機対策臨時交付金			